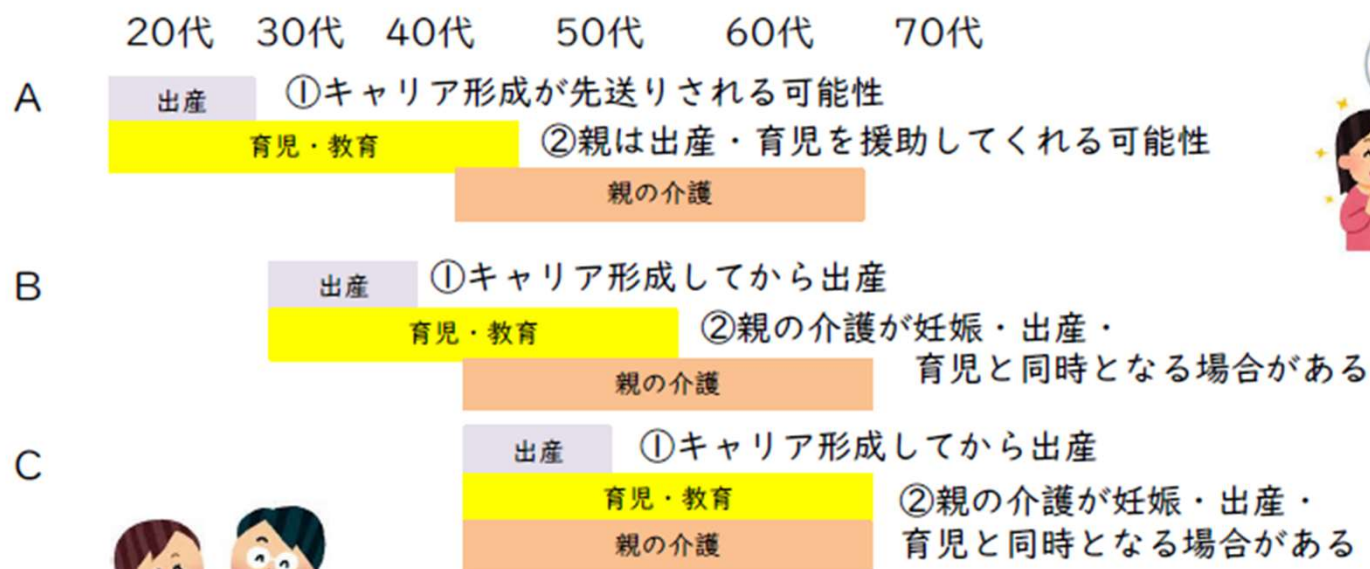


### III. 仕事と不妊治療の本来の目的とは



# III. 仕事と不妊治療の本来の目的とは



古谷健一. 不妊治療と就労. 保健の科学. 59(10),664,2017.より改変して掲載



### III. 仕事と不妊治療の本来の目的とは

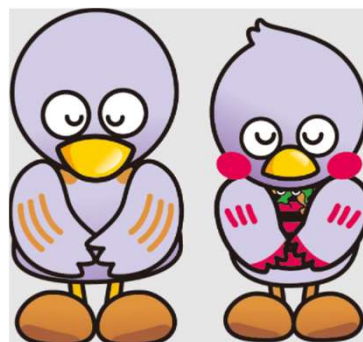
- 不妊治療も育児や介護と同様に「誰にでも起こりうる家庭の事情」の1つであり、「急な体調の変化は、誰にでも起こり得る」もの。
- 不妊治療も誰にとっても必要な休みの1つであることを職場内で理解し合い、「お互いさま」という助け合いの雰囲気浸透させることで、支援制度の普及・定着を進めていくことが望まれる。
- 仕事と不妊治療の両立は、キャリア形成の視点からの企業の支援も重要である。
- 不妊治療もキャリアの一部と捉え、女性に対しても、男性に対しても、「切れ目のないキャリア支援」を行って人材を育成する。長期的な視野での人材育成を企業の成長につなげていくことが、不妊治療に限らず、育児や介護などを含む両立支援策の本来の目的である。



ご清聴ありがとうございました！

ご質問のある方は、  
**県の仕事と生活の両立支援相談窓口**までお願い致します。

無料でアドバイザー派遣も行っています。



**主催**

彩の国  埼玉県

**今後のセミナー実施・改善の検討のため、  
アンケートにご協力をよろしくお願いします。**

